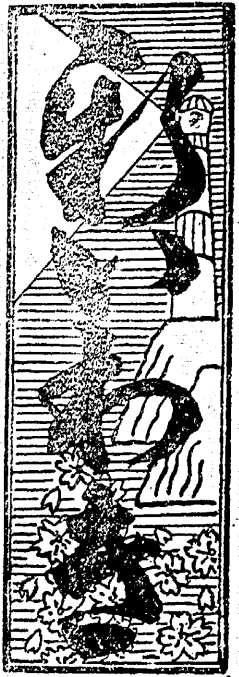


刊夕 日七月四



亂痴氣騒ぎ罷ならぬ

平署お花見に御注意

平署では時局下のお花見に關し縣からの示達に基づき近く料理飲食店その他關係營業を招集し同署會議室で本署署長から注意取締の諸項を説かれる筈であるが従後の緊張は總てに於て自肅され居るところなるも動もすれば浮かれ勝の結果甚だし脱線のないやう物心兩方面の堅忍持久を望まれるもので必ず無益な裝飾を排し藝妓、酌婦、女給等をお花見に招き狂態を演じないこと掛茶屋に如何はしい女の出稼ぎを禁じ假裝その他の宣傳的な

農檢支所異動

平縣農檢支所長前田善喜氏は今回の異動で須賀川支所長に轉任し去る五日朝平署發で赴任後任の須賀川支所長から支所長に交換になつた長澤市郎氏は同日午後着任した又同四倉出張所主任遠藤今朝信氏は針道出張所主任に轉じて前田須賀川新支所長と共に五日赴任その後任小高出張所から赴任する野澤正氏は四日着任す

晴れの新築校舎へ

平商業校のお引越

平商業校では今新學期から新築校舎に移轉の計畫であつたが工事が若干遅れた爲め来る十二、三日頃かと思込まれてゐる新築校舎は教室十、特別教室三で本年の新生を合せて現在生徒九百七十餘名十一學級となるに對し本年會議室を利用してこれに當て明年年度は簿記室をもつて學級増加に充當し十六年度に於て六學級を増築毎年五十餘名の入学に完全なる体制を整ふる計畫になつてゐるが今建築の落

商業校の後へ

別項平商業校の移轉と同時に舊校舎に移す計畫の第一小學校では豫定の如く第三を四學級收容することに於てゐるが小學生の收容に使はぬ南方に残るものは市社會課の隣保館及び授産場の建設に解体して利用することになつてゐる由である

花季準備の委員會

公園賣店に二ヶ所残る

平市では近づく公園の花季に於て協議した向公園の電話ボックスは「ときわ」亭前に設置また豫て何回も土木委員會に付され採みにもんで採み上げ結局長い線路の八田與二氏に許されることになつた

農檢平支所の成績

産米検査百俵を減

縣農産物検査平支所に於ける生産米検査高は目下集計中であるが前年の三萬九千俵より若干の増加を見越したものを裏切り百俵ぐらゐの減少を見らるゝ如く原因は十三年度の取引が市場の出来値がよかつたのと古俵の拂底からザラ取引が多かつた影響らしく又小麦の検査高は收穫期の降雨続きに大減收の結果三千俵の減少である

支那單語

人をレンと呼び男は男子でナンツ、女は女子でニユイツ、男兒を男ど子と書いてナンハイ、女子は女子でニユイツ、小兒は小ど子と書いてシオアハイツと呼ばつてゐる、

戦地の便り

未知の御婦人から慰問袋にだゞ感激

平市仲間町出身 大山長松 謹啓、益々御壯健にて御勤みの尊家皆々様より健しき御便りの懐しき御便り並に多大なる慰問の品々御送り下され誠に有難く感謝の言葉も御座りません、出征以來の皆様の御支援御鞭撻の御言葉には只明日のみ

考へてあります、皆々様より御便りを戴く度に其の高分一にも酬ひたく我に鞭撻つゝ進んで居ります、斯も御心配下さる皆様に戦況を充分御知らせ致度思ひます

平佛教聯盟班で軍馬慰靈祭

佛教聯盟班では明八日午後一時から平市九品寺に於て今次事變に斃れた軍馬の慰靈祭を執行する

田人に傳貧馬

石城郡田村の南大平字坪田七二鈴木元吉所有の馬二才一頭が眞症傳貧であること三森産馬組合技手の検診で決定殺処分をなす

中支に於ける最近の討伐行

平市材木町出身 栗城富士夫 逃げ遅れた支那兵が、田中の支那兵隊の土漫頭より盛んに射つてよこす、正面攻撃をしてゐた、尖兵少隊が部落を奪取して、部落の前線に進出し、水田の中に伏して攻撃して居る姿が見える、再び支那兵が水田の中を轉ぶやうにしてシ

草野常彌

今に於ける支那兵に射撃すれば、女軍に危害を及ぼすかも知れない、氣がもめる、尖兵隊も正面攻撃すると見えて左に廻つたらしい、残念だと思つた時、正面小隊の方向より、鋭い大きな音がした、暫らくすると、逃げて行く支那兵の眞直ぐ前に眞つ黒い煙と、腹に響くやうな爆音が起つた、榴弾だ、

御挨拶

四月一日を以て平市主事を退職仕候、在任中は公私共一方ならざる御厚情に預り感銘に堪えず謹んで御禮申上候、 敬具 尙今後共不相變御交誼の程希上候幸先禮以紙上御挨拶申上候 平市下平 草野常彌

中堅農講入所式 石城郡農會の中堅農民講習會 御誂ひも既製品も 高島屋洋服店 電話三三六六

巡査採用試験 本縣巡査採用試験(國語、算術、作文、常識)は来る五月九日午前八時から縣下各警察署に於て施行されるが体尺は五尺一寸五分以上である

小川江の委員會 石城郡小川江筋組合では會報せる水路改修完成の記念碑建設と竣工式の舉行に關して来る九日委員の協議會をなす

御挨拶 小生儀 四月一日を以て平市主事を退職仕候、在任中は公私共一方ならざる御厚情に預り感銘に堪えず謹んで御禮申上候、 敬具 尙今後共不相變御交誼の程希上候幸先禮以紙上御挨拶申上候 平市下平 草野常彌

草野常彌の子のやうに逃げる者もバタ／＼倒れる、 倒れながら、フラ／＼立つて走るものもある、 右側の射撃が餘り激しいので、分隊の兵隊に躍進方向を示した、思ひ切つて土堤の上を夢中で走り出した、

走つてハットした、土堤に沿つて走つて居るうちにクリクが左に曲つて居るので、クリクの爲め前進することが出来ない、 思はず土堤にピツタリと伏せた、クリクの巾一〇メートル、雨は益々激しい

相な氣も致しますが判つきり致しませず感謝と敬虔の念を捧げて居ります、最後に御一家御一同様に衷心より御禮申上げ益々奮闘努力を御誓致します、敬具

産業方面

戦時体制下に於ける綿羊

(13) 本縣綿羊組合佐久間副組合長述

▲手當法、重症のもの例へば動物は元氣食慾がなく乳房は一体に腫れて熱及び痛みが甚だしい場合等には相當の経験と技術とを要し手當も簡單には行はず多くは全治が困難である、輕症で單に乳房の一部が腫れ其の部分は常態に比較して稍々腫れ硬く熱を持ち多少痛みがあり而かも乳汁には著しい變化がなく勿論元氣、食ひ氣等にも異常のない程度の場合には先づ乳房を微温の石鹼水で洗ひ静かに揉みながら搾乳して後なるべく廣くイヒチオール(同量の水で稀めたものがよい)を塗り上から半紙を貼り付け同一操作を毎日三回ぐらゐる繰返すのである、又は稍々面倒ではあるが患部に冷水を含めた脱脂綿を當て、連続的に冷却する方法も宜しい、内服薬としては瀉和瀉若しくは芒硝五〇乃至一〇〇瓦を與ふるがよい、

六、臍帯炎、臍帯炎とは臍帯部の病氣であつて生した時に臍帯を不潔物で切取るか或は切れ方が餘り長過ぎ床の上を引きづるものを其まゝ放置するとか其の他臍帯を無理に剥したりして粗暴な取扱ひをした場合に起り易い、

本病は生後間もなく發病するのであつて即ちへそ帯が少し腫れ上がり周囲の毛に膿汁が付着常ならば生後數日で乾くべき筈のへそが依然として濕り是れに觸れば中心に堅い部分があり壓すれば惡臭ある膿汁が出て来る、

スペイン GHN 元詰

ゴルフポートワイン

甘味葡萄酒

御婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です

(平二) 西村屋藥舗 (電三)

日	品	目	目	目	目	目	目	目	目
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
ラン	カ	ホ	水	木	金	土	日	月	火
チ	ツ	ヤ	エ	メ	コ	ビ	ラ	カ	ホ
キ	レ	ッ	ビ	ン	ロ	フ	ン	カ	ホ
カ	ツ	ツ	フ	チ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ
バ	レ	ツ	フ	チ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ
ハ	レ	ツ	フ	チ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ
ハ	レ	ツ	フ	チ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ
ハ	レ	ツ	フ	チ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ
ハ	レ	ツ	フ	チ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ

特にマルトモのランチは材料のおまかせを願つて居るため其の節々のおいしい新鮮な物を御薦め出来たので御華客様から御好評を戴いて居ります。

御来店御召上りの時も御來客様用仕出し等總べて御値段を御示し下さつておまかせ願へますれば季節の材料で美味快速なものを調理進上出来たので之を非常に御好評で御座います

RESTAURANT MARUTOMO
堂食モトルマ
平市停車場通
電話 一三三

1939を行く逸品揃ひに

春のシヨール
晴雨兼用傘
春の子供服

各種陳列
ツルヤ
電一四〇

内科、小兒科
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科

平市田町 電話五一三番
高久病院
院長 醫學士 高久忠


平田町(三丁目裏川岸通)
明雲堂眼科醫院
電話六六九番
入院應需(自炊の便あり)

債券、公債
両替、金融
多田井質店
平市大工町 電話五九一番

新學期
特賣

贈呈用化粧箱入
二圓より各種調製
萬年筆
岡萬年筆製作所
平市十五丁目(大町通り)

御入學、進級、卒業、記念に、此の上のない贈物



諸毒下止の大妙藥
安流丸
平市新川町「電話三六九番」
病室増築、手術室完備
産科 醫學博士
婦人科 **五十嵐雄二**

和洋銅鐵、金物問屋
益屋商店
九九・九電

診療科目
一、齒科一般
保存科、補綴科、繼續架工科、齒列矯正科、小兒科、齒槽膿漏科、
一、口腔外科
一、レントゲン科
平市田町(松月堂向ひ)
中野齒科醫院
院長 日本齒科醫學士 中野憲次
日本齒科醫學士 鹽谷伍郎
補綴部主任 佐藤重義

安田系統の帝國海上
帝國保險株式會社
海上火災
平代理店 關内正一郎
事務取扱者 阿部助次郎
平市三丁目 電話一六番

時局下の女性に
◎社會待望の高尚なる職業婦人
◎または御家庭の衛生學として
◎産婆看護婦をお奨め致します

第三十五回生徒募集
斷然定評ある
平南町 産婆看護婦學校へ
平産婆看護婦學校
校長 清野キヨ